

月報 2025年1月31日 NO407

1月号



石城山岳会事務局編集

2025年 登山教室 茨城県筑波山

月例山行 スキー合宿2025

2025 年 登山教室 茨城県筑波山

2025 年 1 月 19 日 (日)

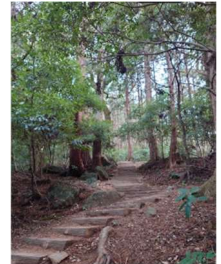
1 班 種市、久保田、志賀、渡邊、小谷野、芳賀

2 班 山中、鈴木、西、赤塚、柏村、伊藤、佐藤

いわき合同庁舎より AM6:00 出発。本日はいわき、筑波共に好天の予報。

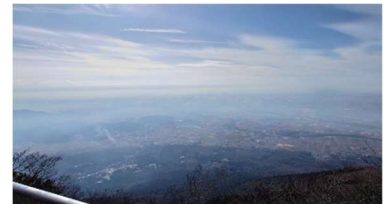
8:55 既に多くの参拝者がいる筑波山神社より 2 班連れだって登山開始。日が差し
ほぼ無風なためウィンドシェルなしでも暖かい。

つつじが丘まではゆるやかな階段での登りが続き、予定よりかなり早く 10:00 に
つつじが丘到着。ここから東斜面の急坂が続き、途中有名スポットの弁慶七戻り到着。
天井の岩が予想以上に大きく迫力がある。この先もそこかしこにパワースポットがあ
り、女体山までの登山者の列が徐々に伸びていく。



11:20 女体山駅到着。天気は良いが、残念ながら遠景は曇りに隠れ富士山を拝む事はできない。

11:45 筑波山頂駅到着。昼前なので先に男体山往復を選択。男体山で
も遠くの山は見えず辛うじて霞ヶ浦だけを確認し、山頂駅にもどり昼食
タイム。日差しが柔らかく風もなく暖かい。

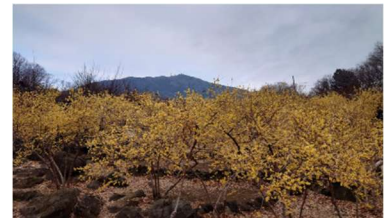


12:30 徐々に雲が増え気温も下がってきたため、上着装着し下山開
始。木の階段が延々と続くが歩きやすいため、ハイペースで移動。

13:05 中の茶屋跡四阿に到着。ケーブルカーのちょうど中間点らしく上り・下り車両の交差を見る
ことができた。またこのあたりから不整地気味の斜面が多くなり、疲れも溜まってきたせいやや歩き
にくい。

13:40 起点の筑波山神社に全員ケガもなく無事到着。さらに大勢の
参拝客で、にぎわっていた。

ケーブルカー乗り場近く一本のロウバイの木が満開だったが、近くの
筑波山梅林で多数のロウバイが満開との事なので最後に皆で鑑賞に立
ち寄り帰途についた。



コースタイム

8:55 筑波山神社 → 11:45 筑波山頂駅 →

13:40 筑波山神社 (約 4 時間 45 分)

(文責:佐藤)



月例山行 スキー合宿2025

期日 2025年1月25日(土)～26日(日)

参加者 秋葉、尾形、伊藤、小谷野、鈴木、高倉、種市、那須原
西田、永瀬、中根、山中、比佐、渡邊(14名)
菅野、栗崎、吉田(26日のみ)

石城山岳会スキー合宿は、2020年野沢温泉🔥から始まって今回で13回目、北海道遠征もあったとの事。今回のスキー合宿は、昨年の雪不足のため、11月頃依頼されてすぐ雪降る前に天元台スキー場の山宿予約したが、12月から大雪で移動も心配日帰りで参加する方おられるので、近場の変えることとした。決断できた一番の理由は、宿が確保できた事、宿を紹介頂いた高倉さんに感謝申し上げます。

1日目 練習内容

私(種市)：ニュートラルポジション

中根さん：外足荷重(全ての基礎) 「私も教わりたい」

高倉さん：内足荷重(深雪を滑る基礎) 「真似出来るの中根さんだけ」

秋葉さん：山スキー基礎練習 「受講者から指導受けて良かったと感謝の言葉」

2日目、昨日、故下山田さんを偲びエピソードに花を咲かせて、転ぶくらい飲んでたY、A、W、K、O、I、T氏皆さん「あれ？14時から21時まで飲んでいたのに・・・温泉入ってご飯食べている。二日酔ないの？」

2日目 練習内容

菅野さん、栗崎さん、吉田さんは本日日帰り参加、特にグループ分けをせずに自由滑走としていたが、皆さん中根さんのシュプールを気持ち良く滑走。初めての吉田さんは、秋葉さんの指導で普通に滑っていた。初心者でスキーに興味のある方、是非秋葉さんの指導を受けてグレンデにシュプールを描きましょ！素晴らしい景観の猪苗代湖、磐梯山のローケーションをみて得した気分で遊びました。

午後からは、雪山遭難対策訓練実施。

○ビーコン搜索体験：雪洞を掘って人(私)が隠れて、ゾンデ棒で突く(触診体験)「痛い」突かれて声を出すとクスッと笑われる(小谷野さん雪洞good)

○雪山での支点構築：土嚢を利用した方法、固めた雪と割り箸での方法。

スタンディングアックスピレーを学ぶ。

(実演)

○ビバーク準備：実際にツエルトを展張し、秋葉さん、高倉さんに指導を受ける。



(文責 種市)